

【入社を希望する皆様へ】

株式会社野生鳥獣対策連携センター

私達の役割

野生動物に関わる課題を抱える人や市町村・都道府県の担当者を支援し、それらの方々に本当に喜んで頂けるサービスを提供することが私達の役割です。野外調査や捕獲などのフィールドワークに加えて、全国的な制度設計やシステム構築、データ分析などにも数多く携わっています。まず、現場の課題解決を念頭において全国的な制度上の課題や技術開発に取り組むところに、私達のコンサルティングやデータ分析の価値があると考えています。地元の有害捕獲活動から、自治体の行政事務、国の法律の改正やそれに付随する制度設計、有効に活用できる技術開発まで、一貫することの必要性を強く感じています。

私達の構成

大学や行政機関に勤務し、この分野の研究開発や事業を担当した実績のあるメンバーで2014年3月立ち上げた会社です。現在、役員6名、社員27名(内4名は役員兼務)、うち女性が13名、社員平均年齢35.4歳です。それぞれが、新たな捕獲や野外調査、統計解析などの技術開発に取り組んだり、コンサルタントや研修の講師として活躍したり、会社の運営に尽力したりと、各自の得意分野を活かして頑張っています。

私達が育成する社員像

会社設立の目的である「自然に恵まれた豊かな暮らし」を実現するためには、誰かが相当の努力をする必要があります。野生動物対策も例外ではありません。そこには、労力だけでなく技術力・洞察力・創造力・リーダーシップ・管理能力などが必要です。一般の方やボランティアの方では困難な業務を引き受けて、目的の達成を目指すのが、私達の役割です。

そのために、入社した社員には、以下のような人材を目指して研鑽してもらいます。

- ・ 捕獲や野外調査など、技術が必要で危険を伴う業務を、安全に効果的に実施できる人材
- ・ 計画策定支援など、企画力、情報分析力、説明力を持って困難な調整も行える人材
- ・ 現場の要望に合わせて有効なシステムやアプリケーションを構築できる人材
- ・ 研修や普及において、必要なポイントを楽しくわかりやすく解説できる人材
- ・ 新しい技術や仕組みなど、創意工夫で今までにないものを考案し、実用可能な完成度まで高められる人材
- ・ 適切に組織や事業の運営、関係者の連携をマネジメントしていく人材
- ・ リーダーシップを持って理想を実現していく人材

これらの能力は、一朝一夕に身につくものではありません。それを目指す強い意志と努力を惜しまない姿勢が重要なことだと考えます。その努力の向こうには、必然的に私達のクラ

イアントの「自然に恵まれた豊かな暮らし」の実現と、皆さん自身の「自然に恵まれた豊かな暮らし」が待っていると思います。

連携センターに入社して頂き、共に努力していくことで、皆さんに有用な能力が身につき、すばらしい仲間が得られ、楽しく豊かな暮らしがもたらされるものと確信しています。

担当分野の種類

小さな会社なので、複数の分野を担当して頂かなくてはなりません。それは皆さんのキャリアや可能性を拓ける大きなチャンスにもなります。説明会や面談に向けては、どのような分野を希望するのか、第一志望だけでなく、複数イメージしておいて下さい。少なくとも1つは得意分野、1つは入社を機に不得意分野に取り組んでみようという発想を期待します。また、具体的な業務内容や私達の方針について、確認したい質問を準備しておいて下さい。

(担当して頂きたい分野)

- ・ 野外調査・捕獲等の野外業務
- ・ コンサルティングや文献調査、データ分析、報告者作成などの業務
- ・ システムやアプリケーションの構築業務
- ・ 研修や普及事業等の講師や運営、教材作成等
- ・ 新しい技術や手法、機器の研究開発
- ・ 管理事務（経理、人事、法務等）
- ・ 経営

将来に向けて

日々業務を行う中で、私達の会社は、多様な方向に発展していくべき使命も帯びていることを感じています。将来のビジョンや専門性をもって業務の対象を拓げて、社会の課題に貢献していこうという人材にも期待しています。

例えば、

- ・ 地域的な拓がり
 - 現在、兵庫県丹波市と岡山県赤磐市、香川県高松市、福岡市に拠点がありますが、他の地域での展開も求められています。
 - 自ら事業展開する地域を選び、事業を実現していく人材を期待します。
- ・ 技術的な拓がり深まり
 - 調査手法、データ分析技術、情報システム、捕獲手法や新たな捕獲装置、経営手法の開発など、新たな技術の拓がりや深まりが求められています。
 - 統計解析、電子工学や情報システム、フィールド技術、経営や管理など専門的な分野に取り組む人材を期待します。
 - 自らが拠り所とすべき技術を磨き、提案し、事業につなげる人材を期待します。

私達と一緒に新しい力を身につけ、社会に貢献していきましょう。